

加須の偉人「日本人初の速記者」

わかばやし かんぞう

# 若林 珣蔵 講演会

平成30年3月4日(日)

開演：13:30～ (13:00 開場)

会場：加須文化・学習センター  
(パストラルかぞ) 小ホール



テーマ

「ことばの写真をとった人」

～日本最初の速記者・若林珣蔵～

講師 藤倉 明 氏

若林 珣蔵 (わかばやし かんぞう)

1857年(安政4)～1938年

加須市生まれ。

明治17年の埼玉県議会や明治23年の帝国議会の議事録作成に速記の導入を成功させた。

23年間にわたり衆議院議事録作成の重鎮として活躍するなど、速記の普及に多大な貢献をされた。



ふじくら あきら  
藤倉 明 氏

1932年加須市生まれ。

県立不動岡高等学校、中央大学卒業。衆議院速記者養成所修了。

東京新聞本社、同浦和支局に勤務したのち、埼玉県庁に入庁。

県庁在職中に、加須市出身の速記の先駆者・若林珣蔵を知り、

その一代記『ことばの写真をとれ』を出版。埼玉文芸賞を受賞した。

**入場無料**  
**事前申し込み不要**

主催：加須市教育委員会

問合せ：生涯学習課(TEL 0480-62-1223)